

第1回 コンクリートの文化性に関する調査研究委員会 議事録(案)

日時 : 2004年7月21日(水) 10:00~13:00

出席 : 橘高委員長, 松村, 十代田委員, 斉藤委員, 田村委員, 堀委員, 舟川委員
事務局: 戸口

配布資料

- (1) JCI-TC-044B コンクリートの文化性に関する調査研究委員会名簿(事務局)
- (2) 「コンクリートの文化性に関する調査研究委員会(JCI-TC)」設置時提出書類(橘高)
- (3) 「JCI-” コンクリートの文化性” 委」最近の話題から(十代田)
- (4)-1 コンクリート構造物の美観維持(橘高)
- (4)-2 外装仕上げ材料のエイジング効果によるコンクリート構造物の美観向上(橘高)
- (4)-3 コンクリート文化(十代田)
- (4)-4 コンクリートの文化性(十代田)
- (4)-5 建造物の保存をめぐって(十代田)
- (4)-6 芝浦工大卒業論文(十代田)
- (4)-7 芝浦工大建築工学科卒研梗概集(十代田)
- (4)-8 歴史的建築物の保存修復からみた鉄筋コンクリート(十代田)
- (4)-9 マスハウジング期に建てられたRC造共同住宅の空間構成評価の例(十代田)
- (4)-10 日本文学の中に存在するコンクリートの表現方法に関する一考察(松村)

議事要旨

1. 自己紹介(資料(1))

名簿の順に, 自己紹介がなされた。

2. 委員会趣旨説明(資料(2))

橘高委員長より, 委員会設立の目的, および活動計画について説明がなされた。

- ・カテゴリー-B
- ・委員会予算: 50万円/1年
- ・委員会の義務: 年次大会(2006)での報告 or 会誌への掲載
- ・シンポジウムの開催あるいは図書出版(独立採算?)

3. 最近の話題について(資料(3))

十代田委員より, 最近のコンクリートの文化に関する話題について説明がなされた。

4. 委員会の方向性について

橘高委員長より, 委員会の方向性について提案があり, 以下の内容が決定した。

- ・第3者的なアンケート調査(案作成担当: 松村)を実施する。
- ・建築家あるいはアーティストによる話題提供(1~2回)を希望。
- ・次回委員会までに, 各委員個々に方向性を提案する。

5. 委員会の内容に関する意見交換

各委員より, 委員会の内容に関する意見交換がなされた。

- ・高知・桂浜の岩石劣化対策, 新潟・トンネル入口の設計例等について, 写真等の関

覧を希望(担当：斉藤委員)

- ・セメント生産量・生コン出荷量についての変遷と実生活(RC団地),あるいは実生活と自然保護等に関して,調査可能な範囲等を報告希望(担当：舟川委員)
- ・コンクリート構造物の仕上げの変遷等について,調査可能な範囲等を報告希望(担当：堀委員)
- ・新しい情報としてのコンクリートに関する経済性,社会的背景,環境的背景等について,調査可能な範囲等を報告希望(担当：田村委員)

6. 次回開催日

- ・2004年9月14日(火) 17:00~19:00

(議事：松村光太郎)